

2008 年 11 月 13 日
株式会社日立製作所

高性能・高信頼なミドルレンジモデル 産業用コンピュータ「HF-W6500 シリーズ」の最新モデル2種の販売開始



HF-W6500 モデル 35

株式会社日立製作所(執行役社長:古川 一夫/以下、日立)は、このたび、日立の産業用コンピュータ「HF-W6500 シリーズ」に、インテル®Core™2 Duo プロセッサー 2.13GHz (E6400)を採用した「HF-W6500 モデル 35」と、インテル®Pentium® デュアルコア プロセッサー 1.8GHz(E2160)を採用した「HF-W6500 モデル 30」をラインアップに加え、11 月 14 日から販売を開始します。

産業用コンピュータは、24 時間連続運転と約 10 年の長期使用を前提とした、高い信頼性と長期安定供給を特徴とする製品です。半導体・液晶をはじめとする各種製造装置や検査装置、また、プラント設備での計装や交通などの分野で、システムや装置の監視・制御等に利用されています。さらに、最近では、通信・放送システムや情報システムにも広く使用されています。

今回販売を開始する「HF-W6500 モデル 35」および「HF-W6500 モデル 30」は、ECC メモリ^{(*)1}や高機能 RAS プロセッサー^{(*)2}を搭載して高い信頼性・保守性を実現した、産業用コンピュータ「HF-W6500」の後継機として開発したものです。「HF-W6500 モデル 35」および「HF-W6500 モデル 30」は、高性能と移行性を特長としており、従来機種の「HF-W6500 モデル 20」と比較して性能が約2倍(当社比)のプロセッサーを採用、最新の I/O バス規格に対応している PCI-Express をサポートして、高性能を実現しています。また、従来機種と外形寸法の互換性を保ち、PCI を継続してサポートすることで移行性を追求しています。

OS は Microsoft® Windows® XP Professional と Microsoft® Windows Vista® Business、および Red Hat Enterprise Linux に対応しています。

*1 ECC メモリ : ECC(Error Checking and Correcting)とは、エラーの検出と訂正を行う機能。

*2 RAS(Reliability, Availability, Serviceability) : 信頼性の尺度としてよく用いられる信頼度、保守性、可用性を列挙したもの。
温度上昇、ファン停止など、異常の監視・検出のために、日立独自の RAS 機能を搭載している。

なお、「HF-W6500 モデル 35/30」は、以下の展示会に出展する予定です。

- ・組込み総合技術展 Embedded Technology 2008 会場:パシフィコ横浜 (11 月 19 日～21 日)
- ・セミコン・ジャパン 2008 会場:幕張メッセ (12 月 3 日～5 日)

■新製品の特徴

1. 高性能プロセッサの採用による性能向上の実現

プロセッサとして、「HF-W6500 モデル 35」には、インテル®Core™2 Duo プロセッサ 2.13GHz(E6400)を、「HF-W6500 モデル 30」には、インテル®Pentium® デュアルコア プロセッサ 1.8GHz(E2160)をそれぞれ搭載しており、従来機種に比較して、約 2 倍の性能(当社比)を実現しています。

2. 高い拡張性の確保

多種多様な I/O ボードが搭載可能な PCI スロットを 4 スロット^{(*)3}装備しているほか、最新 I/O バス規格である PCI-Express×8、PCI-Express×1 をそれぞれ 1 スロットずつ装備しています。また、汎用 3.5 型ベイも搭載しており、市販のデバイスが実装可能です。

PCI スロットの装備により、従来機種からの移行もスムーズに行えます。

3. 高い信頼性の確保

(1)RAS 機能を標準搭載しており、迅速な障害検知と切り分けが可能

- ・筐体前面にハードウェア故障や稼働状態を知らせる状態表示デジタル LED を装備
- ・ハードウェア自己診断プログラムを BIOS^{(*)4}に内蔵し、障害一次切り分けが可能
- ・障害解析を行うため、任意のタイミングでメインメモリ内容を HDD に保存するメモリダンプ機能
- ・ハードウェア障害(ファン停止など)検出時のアラーム表示機能(画面ポップアップ)
- ・適正な設置環境で使用されるために筐体内部の温度を測定・記録する温度トレンドロギング機能
- ・HDD 交換時期お知らせ機能

(2) 安定稼働のための高信頼化設計

24 時間の連続運転や約 10 年間の長期使用を想定した高信頼設計、コネクタやコンデンサ等の部品レベルを含む品質管理を行っています。また、ECC メモリの採用により、データの信頼性を向上しています。

4. 長期安定供給と充実した保守サービスを提供

販売開始後 3 年にわたり、製品の安定供給を行います。また、保守サービスとして、センドバック保守からオンサイト保守までをメニュー化し、納入後最長 10 年間の保守契約が可能です。

5. 海外安全規格に対応

UL/CSA/CE マーク/CCC など^{(*)5}の海外安全規格に準拠しているほか、RoHS 指令^{(*)6}にも対応しています。

^{(*)3} ロングサイズ×4 スロット。なお汎用 3.5 型ベイ実装時は変更となります。

^{(*)4} BIOS(Basic Input Output System)：コンピュータを形成するプロセッサやメモリ、HDD などのハードウェアを制御するためのプログラムのこと。

^{(*)5} UL/CSA/CE マーク/CCC：海外の安全に関する規格[UL(米国)、CSA(カナダ)、CE マーク(ヨーロッパ)、CCC(中国)]。

^{(*)6} RoHS(Restriction of Hazardous Substances)指令：電気機器などにおける特定有害物質の使用制限に関する欧州連合(EU)による指令。2006 年 7 月に施行された。

■新製品のレパートリー

(1) HF-W6500 モデル 35

プロセッサ	プレインストール OS ^(*7)	A モデル型式 (シングルディスクモデル)	D モデル型式 (ミラーディスクモデル)
インテル® Core2™ Duo プロセッサ 2.13GHz(E6400)	Microsoft® Windows® XP Professional 32Bit 版(日本語版)	HJ-65356EWJA	HJ-65356EWJD
	Microsoft® Windows Vista® Business 32Bit 版(日本語版)	HJ-65357EWJA	HJ-65357EWJD

(2) HF-W6500 モデル 30

プロセッサ	プレインストール OS ^(*7)	A モデル型式 (シングルディスクモデル)	D モデル型式 (ミラーディスクモデル)
インテル® Pentium® デュアルコアプロセッサ 1.8GHz(E2160)	Microsoft® Windows® XP Professional 32Bit 版(日本語版)	HJ-65306EWJA	HJ-65306EWJD
	Microsoft® Windows Vista® Business 32Bit 版(日本語版)	HJ-65307EWJA	HJ-65307EWJD

*7 英語版モデル、Linux モデルも用意。

■新製品価格および出荷時期

価格	個別見積り
出荷開始予定	Windows® XP モデル: 2009 年 1 月 30 日 Windows Vista®モデル: 2009 年 4 月 30 日 Linux モデル : 2009 年 4 月 30 日

■新製品の主な仕様

基本構成	メインメモリ(オプション選定)最大 4GB(ECC 付き) A モデル: (HDD: 160GB/台、最大 2 台実装可能) / D モデル: (ホットスワップ、160GB ミラー) PCI×4、 A モデル: (PCI-Express(×8)×1、PCI-Express(×1)×1) / D モデル: (PCI-Express(×1)×1) DVI-I 29 ピン×2 RS-232C×1、USB×4(前面 2ch/背面 2ch)、LAN×1、RAS プロセッサ、RAS ソフト
標準付属品 ^(*8)	キーボード、マウス、電源ケーブル、分岐ケーブル
想定使用期間	24 時間連続運転 10 年間 ^(*9)

*8 ディスプレイは別売り

*9 HDD、DVD など有寿命品の交換は必要

■「HF-W シリーズ」について

<http://www.hitachi.co.jp/hfw/>

■他社商標注記

- ・Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・インテル、Pentium、インテル Core は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- ・Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標もしくは商標です。
- ・その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■取り扱い事業部・照会先

株式会社日立製作所 情報・通信グループ

情報制御システム事業部 情報制御ソリューション本部

システム統括部 プロダクトマーケティンググループ 【担当:柳澤】

〒108-6113 東京都港区港南二丁目15番2号(品川インターシティB 棟)

TEL：03-5495-7120(ダイヤルイン)

以上

■HF-W6500 モデル 35 および HF-W6500 モデル 30 の仕様詳細

項 目		A モデル (シングルディスクモデル)	D モデル (ミラーディスクモデル)
メインメモリ(ECC 付き)		オプション選定(最大 4GB)	
表示解像度・表示色		最大解像度 1600×1200	
ファイル 装置	FDD	オプション選定	
	DVD	DVD-ROM(DVD-RAM 選択可)	
	HDD	オプション選定 (1 台 160GB 最大 2 台実装可能)	オプション選定 (ホットスワップ 160GB ミラー)
拡張バス	PCI-Express	PCI-E(×8)ショートサイズ×1、 PCI-E(×1)ショートサイズ×1	PCI-E(×1)ショートサイズ×1
	PCI	PCI ロングサイズ×4 (3.5 型ベイ実装時:PCI ロングサイズ×2、PCI ショートサイズ×2)	
標準入出力 インターフェース	ディスプレイ	DVI-I 29 ピン×2(分岐ケーブル使用)	
	キーボード	PS/2	
	マウス	PS/2	
	シリアル ポート	1ch(RS-232C、D-sub9 ピン)(オプションで 1ch 増設可)	
	USB ポート	4ch(前面 2ch、背面 2ch USB2.0/1.1)	
	LAN ポート	1ch(1000Base-T/100Base-TX/10Base-T 自動切り替え)(RJ45、WOL 対応)	
	オーディオ	AC'97 ライン出力×1、ライン入力×1	
RAS 外部 接点機能	出力	電源断検出、CPU ストップ検出、ファン停止検出、温度異常検出、ウォッチドッグタイマタイムアウト 検出	
	入力	リモートリセット/シャットダウン	
RAS 機能		SMART、状態表示デジタル LED、BIOS 簡易自己診断機能、異常検出時のアラーム表示機能、 メモリダンプ機能、内部温度トレンドログ機能、HDD 交換時期の監視	
外形寸法(W×D×H)		400×450×150mm(ゴム足、19 型ラック取付金具は含まず)	
質量		約 13kg	約 14kg
定格消費電力		430VA	430VA
省エネ法に 基づく表示 (2007 年度 規定)	区分	i	i
	エネルギー 消費効率 ^(※1)	モデル 30:0.0024 モデル 35:0.0020	モデル 30:0.0028 モデル 35:0.0025
電 源	電圧	AC100-240V±10%	
	周波数	50/60Hz±3Hz	
EMI		VCCI classA、FCC classA、EN55011 classA 準拠 ^(※2)	
安全規格		UL/CSA/CE/CCC 準拠 ^(※2)	
標準付属品		キーボード、マウス、電源ケーブル、分岐ケーブル、リカバリ DVD	

※1 エネルギー消費効率とは省エネ法(エネルギーの使用と合理化に関する法律)で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

※2 各規格のサポート時期については、担当営業にお問い合わせください。

■他社商標注記

- ・Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・インテル、Pentium、インテル Core は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- ・Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標もしくは商標です。
- ・その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
